

ちようなん

第159号
2017

6

ぎがい

議会だより

いってらっしゃい!

スクールバス通学始まる

第1回臨時議会

- 新たな議会人事決まる…………… 2

第1回定例議会

- 新年度予算に児童クラブ施設建設費など…………… 3
- 6人の議員が町政を問う…………… 11～17

第 1 回 臨時議会

新たな 議会人事決まる

平成29年第1回臨時
議会は、5月2日に招
集され1日の会期で開
きました。

この臨時議会では町
長から、専決処分の承認
2件のほか議員発議1
件が提出され、原案のと
おり可決しました。

また、議会の各常任
委員会、議会運営委員
会、広報特別委員会の
任期満了に伴う改選を
行いました。

専決処分

●長南町税条例等の一
部を改正する条例

地方税法及び航空燃
料譲与税法の一部改正
に伴い、条例の一部を
改正するものです。

●長南町過疎地域固定資
産税課税免除条例の一
部を改正する条例

過疎地域自立促進特
別措置法の一部改正に
伴い、条例の一部を改
正するものです。

議員発議

●長南町議会委員会条
例の一部を改正する
条例

行政組織規則の一部
改正が行われたことに
伴い、条例の一部を改
正するものです。

総務常任委員会

総務課、企画政策課、
財政課、税務住民課賦
課徴収係、会計課、議
会事務局、選挙管理委
員会及び監査委員、他
の常任委員会に属しな
い事項を所管します。



委員 長
左 一郎



副委員長
加藤 喜男



委員
御園生 明



委員
板倉 正勝

産業建設常任委員会

産業振興課、農地保
全課、建設環境課、ガ
ス課、農業委員会、そ
の他産業建設行政に関
する事項を所管します。



委員長
仁茂田 健一



副委員長
岩瀬 康陽



委員
松野 唱平



委員
森川 剛典



委員
大倉 正幸

教育民生常任委員会

教育委員会、その他
教育行政に関する事項、
税務住民課国保年金係・
戸籍係、保健福祉課、
その他社会福祉に関す
る事項を所管します。



委員長
丸島 なか



副委員長
河野 康二郎



委員
和田 和夫



委員
松崎 剛忠

議会運営委員会 (6人を選任)

議会運営委員会は、
議会の運営に関する事
項、議会の会議規則、
委員会条例等に関する
事項、議長の諮問に関
する調査を行い、議案、
陳情等を審査します。
委員長 御園生 明
副委員長 松崎 剛忠
委員 大倉 正幸
委員 左 一郎
委員 仁茂田健一
委員 丸島 なか

議会広報特別委員会 (5人を選任)

議会広報特別委員会
は、議会の内容を広く
住民に伝えるため、調
査検討を行い「議会だ
より」を発行します。
委員長 加藤 喜男
副委員長 河野康二郎
委員 岩瀬 康陽
委員 松野 唱平
委員 大倉 正幸

第 1 回 定例議会

平成 29 年度一般会計予算 43 億 7400 万円 《前年度比7%減》

**児童クラブ施設
建設費4300万円**
**中学校エアコン
設置費2000万円**
など計上

一般会計の予算の概要は以下のとおりです

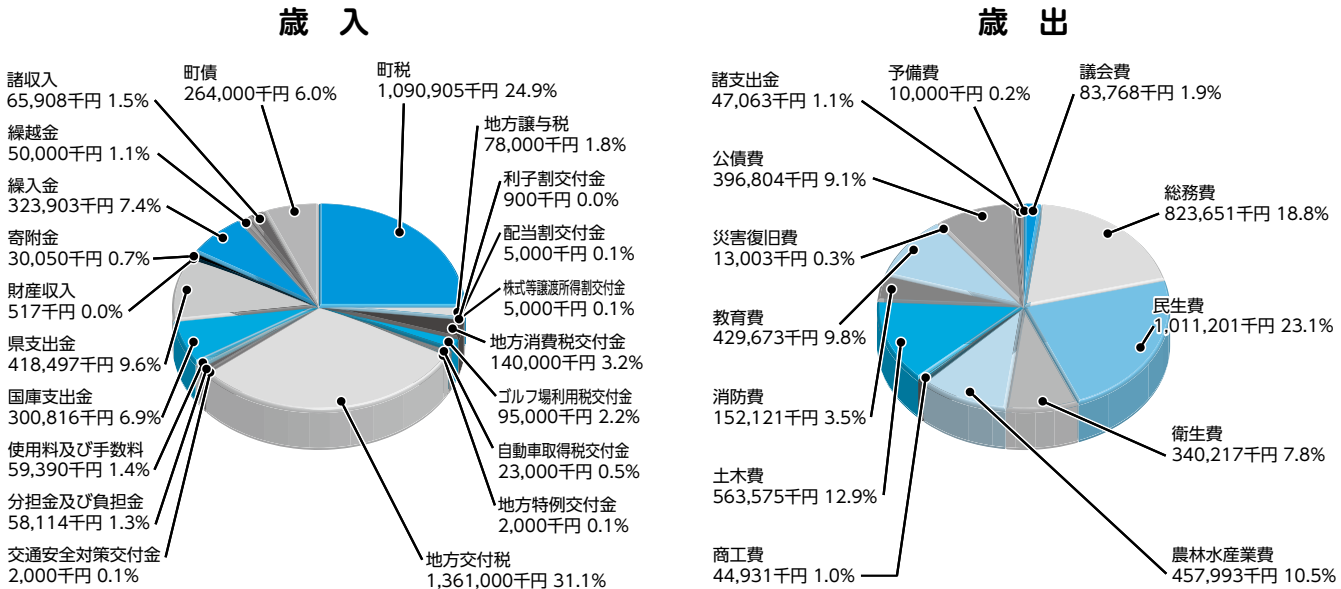
平成29年第1回定例議会は、3月1日に招集され10日までの10日間の会期で開きました。

この議会では、平成29年度当初予算をはじめ、平成28年度補正予算、条例の制定・一部改正など計30議案を審議しました。平成29年度一般会計予算は、内容が複雑多岐にわたるため予算特別委員会を設置し、詳細な審査を行いました。

審議の結果、全議案原案のとおり可決・同意しました。

また、一般質問は6人の議員が行い、議論を展開しました。

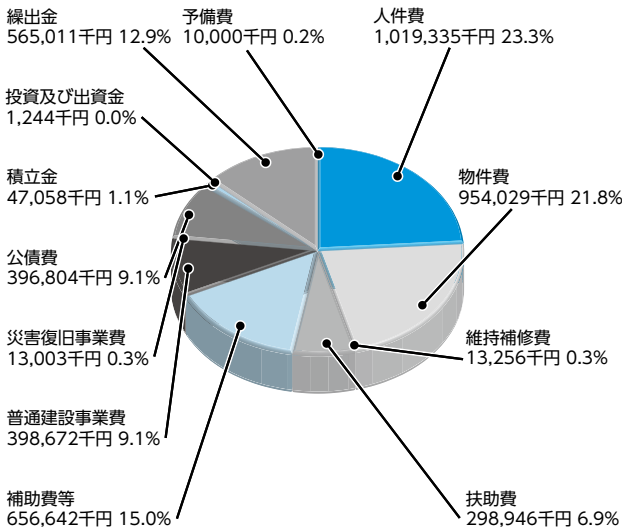
一般会計予算の状況



会計別当初予算内訳表

会 計			平成 29 年度 予算額 (千円)	伸び率 (%)
一 般 会 計			4,374,000	△ 7.0
特別会計	国 民 健 康 保 険		1,338,000	0.8
	後 期 高 齢 者 医 療		108,000	6.2
	介 護 保 険		1,051,000	△ 0.5
	笠 森 霊 園 事 業		63,300	3.8
	農 業 集 落 排 水 事 業		210,600	△ 0.6
企業会計	ガス事業	収益的収入	678,184	△ 0.3
		収益的支出	674,419	△ 0.2
		資本的収入	36,750	1.2
		資本的支出	215,785	△ 1.5

一般会計予算性質別内訳表



予算特別委員会を設置 《平成 29 年度一般会計予算》 各分科会で慎重審議

予算特別 委員会

意見・要望事項

- 1 住民サービスの根幹となる役場庁舎の建設にあたり、庁内検討委員会を立ち上げ、確認を確保しています。町民の安心・安全を守る重要な防災拠点施設となること
- 2 4月以降の小学校跡地の計画利用については、先行して東小学校は具体的に進んでいるが、残された3小学校についても時期を失することなく活用方法を多角的に捉え情報収集、進出企業などの誘致を官官連携事業による地方創生推進交付金を上手に活用して事業展開を図り、迅速かつ的確に対処されたい。
- 3 今後、町の財政状況はますます厳しくなる状況が考えられることから、「長南町公共施設等総合管理計画」など、町の各種計画書との整合性を十分勘案し、実効性のある「長南町財政健全化計画（10ヶ年）」を策定し、自立可能な将来にわたり確実かつ柔軟な財政運営を推進されたい。
- 4 地域農業の担い手を対象とする地域農業整備事業については、第2次5ヶ年計画が始まることから、補助金の交付については、将来を見据え、効率的かつ効果的な支援に努められたい。
- 5 野見金公園をはじめとする観光施設への集客数を増加させるため、案内看板等の施設整備を早期に実施し、併せてPR活動の推進を図られたい。
- 6 橋梁修繕事業については、点検結果に基づく修繕計画を早期に策定され、経済的かつ効率的に修繕工事を実施し、通行の安全確保に努められたい。
- 7 放課後児童クラブの移設については、児童の安全に十分配慮し、小中学校及び町社会福祉協議会など関係機関との連携を図り、有効的に機能するように努められたい。また、移設後は子育て支援のため、更なる連携により放課後児童健全育成事業の充実を図られたい。
- 8 スクールバスの運行にあたっては、子供達の安全管理に万全を期するため、地域住民・学校・教育委員会・運行事業者など関係機関との緊密な連携を図られたい。
- 9 タブレットパソコン導入にあたっては、県内でも先駆的な西小学校のノウハウをベースにICT教育の充実を図られたい。



長南中学校（写真左）、野見金公園休憩所（写真右）など各所を分科会で視察しました

条例関係

《新規制定》

- 長南町一般職の任期付職員の採用等に関する条例

一定の期間において専門的な業務や業務量の増加が見込まれる業務等について必要な人材を任期付職員として採用するため条例を制定するものです。

- 長南町立小学校校跡地活用検討委員会設置条例

小学校廃校に伴い学

校跡地、学校施設などの有効利用や活用方策について検討する委員会を設置するため条例を制定するものです。

- 長南町公共施設等整備基金条例

公共施設等の建設、改修その他整備に要する経費の財源を確保するため基金条例を制定するものです。

- （仮称）渡邊辰五郎記

念館基本計画検討委員会設置条例

郷土の偉人渡邊辰五郎記念館の建設、長南

宿の活性化へ向けた基本計画策定を目的とした検討委員会を設置するため条例を制定するものです。

《一部改正》

- 職員の勤務時間、休暇等に関する条例

働きながら育児や介護がしやすい環境整備を進めるため国家公務員に準じ条例の一部を改正するものです。

- 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例

長南町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例

長南町一般職の職員の給与等に関する条例

人事院勧告等を踏まえ期末手当の総支給月

数（4・2月分／年から4・3月分／年に改正）等を改正するものです。

- 長南町税条例等

消費税10％への引き上げ時期が平成31年10月に変更されることに伴い各種関係条例の一部を改正するものです。

- 長南町保育料条例

幼児教育の段階的無償化の推進を図るため条例の一部を改正するものです。

- 長南町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例

地域密着型通所介護の創設、療養通所介護の地域密着型サービスへの移行に伴い条例の一部を改正するものです。

長南町ふるさとふれあい公園の設置及び管理に関する条例

野見金公園休憩所などの整備に伴い条例の一部を改正するものです。

- 介護保険条例

現行の保険料の特例（軽減内容）を改正するため条例の一部を改正するものです。

補正予算

- 一般会計（第5号）

8億8672万7千円を増額

財政調整基金及び公

共施設等整備基金積立金の追加などを補正するもので補正後の総額は56億1995万7千円です。

- 国民健康保険特別会計（第2号）

447万6千円を増額

高額医療費の追加などを補正するもので補正後の総額は13億3435万1千円です。

- 介護保険特別会計（第3号）

5044万8千円を減額

保険給付費の減額及び平成27年度超過交付となった国県支出金の返還金などを主に補正するもので、補正後の総額は10億3300万円です。

- 笠森霊園事業特別会計（第1号）

469万3千円を増額

主に事務事業の執行に係る精算と財政調整基金積立金を追加し、補正後の総額は6569万3千円です。

- 農業集落排水事業特別会計（第1号）

215万7千円を増額

主に污水处理場及び中継ポンプの修繕料を追加するもので、補正後の総額は2億1395万7千円です。

- ガス事業会計（第1号）

大口需要の使用量減少による製品売上の減額などをするもので、

補正後の総額は収益的収入6億5869万1千円、収益的支出6億5344万8千円、資本的収入3220万4千円、資本的支出2億1849万3千円です。

道路線の 変更・認定

道路改良事業及び土地改良事業に伴い9路線の変更及びサニータウン米満の開発等に伴い新たに7路線を認定するものです。

人事案件

◇教育委員会委員の同意

平成29年3月31日で任期満了となる中村尚子氏（地引）を引き続き選任したいとして提案されたものです。

氏名 中村 尚子 氏

住所 長南町地引

各議案で活発な意見

討 論

平成29年第1回定例議会
で行われた討論の内容を掲
載します。

討 論



議会の会議において、表決の前に、議題となっている案件に対し、賛成か反対かの自己の意見を表明することをいいます。また、討論は単に自己の賛否の意見を明らかにするだけでなく、他の議員を自己の意見に賛同させることを目的とする発言です。

議案第2号 長南町立小学校校跡地活用検討委員会設置 条例

反対

加藤 喜男 議員

議員の参加は、二元代表制の形骸化である

町長に答申する「附属機関」を条例で設置することは当然ですが、あくまでも執行部の機関です。この機関に議員枠があることは、その答申を受ける町長からの議案を審査する、二元代表制の議会の形骸化に繋がりが賛成できません。

賛成

左 一郎 議員

組織構成も幅広く公平な視点での組織

小学校跡地は未使用期間が長期になるほど時間に比例し劣化が進む。今後の維持管理経費の観点から早期に活用を決定すべき懸案事項である。本議案はこのような実情に対応し、組織構成も幅広く公平な視点で組織されていると考え賛成する。



反対

森川 剛典 議員

議員を入れない条例にすべき

審議委員会等に議員を委嘱するというのは、多くの自治体から指摘が上がり始めていて、行政判断でも「違法ではないが適当ではない」と示されていることや報酬の二重取りという批判もあるので、議員を入れる委員会設置条例には反対です。

議案第4号 (仮称) 渡邊辰五郎記念館基本計画検討委員会設置条例

反対

加藤 喜男 議員

会議内容は、発言内容そのまま公開すべき

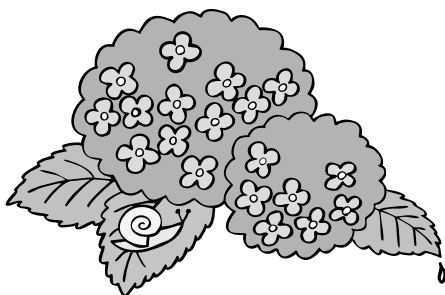
「附属機関」としての条例設置は賛成ですが、議員が委員になるべきではありません。条文中に「議員は委員になることはできない」と加えるべきです。また、会議内容は発言者、発言もそのまま公開すべきで、議会も十分協議すべきです。

賛成

河野 康二郎 議員

基本計画作成に必要な条例

町の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付けられた、郷土の偉人記念館事業を推進するため基本計画を作成するため必要な検討委員会設置条例です。また、地域代表者の構成メンバーに議員を加えるケースと考え、本条例の制定に賛成します。



反対

森川 剛典 議員

公募委員を入れるべき

条例になっても要綱と同じで議員が委員会に入るようですが基本計画や建設計画・実施等と進むので議員を入れるのには反対です。また地域性はありませんが町として取り組む事なので公募委員を入れていない委員会設置条例には反対です。

議案第7号

議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

反対

和田 和夫議員

議員報酬引き上げ反対

引き上げる必要はない
と考え反対します。

賛成

御園生 明議員

議員の手当も一定の水
準であるべき

人事院等の勧告に基づ
き一般職の給与等の引き
上げ、特別職の期末手当
の引き上げ、合わせて議
会議員の期末手当の引き
上げを行うものでありま
す。議員も生活を営む一
員でもあり、議員におい
ても一定の水準であるべ
きと考えます。

反対

加藤 喜男議員

議員報酬改正は、議員が
議案を提出すべき

町長より人事院等の勧
告で、一般職等の給与改
正に合わせ、議員報酬改
正議案が提出されました。
ふるさと納税で支援を頂
く中、町民は厳しい目で
見ています。議員で十分
協議し、議員提出の議案
とすべきで、勧告に準じ
る改正は反対です。

賛成

森川 剛典議員

勧告は正という全体的な
事

議員の報酬等の増減に
ついては議員が自ら議論
して決めるべきですが、
今回は人事院勧告が公務
員に出されたことに準じ
て是正するという全体的
な事ですから、違うケー
スということで改正する
条例に賛成します。

議案第8号

長南町特別

職の職員の給与及び旅費に
関する条例の一部改正

反対

和田 和夫議員

特別職報酬引き上げ反対

引き上げる必要はない
と考え反対します。

賛成

松野 唱平議員

勧告に基づいた判断

特別職の職員の給与等
については、一般職の職
員と同様に県人事委員会
の勧告に基づき、引き上
げ、引き下げの改正を行っ
てきており、今回の条例
改正についても提出され
た議案のとおり賛成する。

議案第24号

平成29年度

国民健康保険特別会計予算

反対

和田 和夫議員

子どもの均等割はやめる
べきです

支払い能力がない子ど
もたちに対して、基礎分
2400円、後期高齢者
支援金の均等割1万円は
やめるべきです。国庫負
担を大幅に引き上げを求
めて、町も一般会計から
繰入れを行い、保険料を
引き下げるべきです。

賛成

松崎 剛忠 議員

国民皆保険の根幹を維持

国民健康保険は、いつ
降りかかるかもわからな
いケガや病気の時に安心
して医療が受けられるよ
うに国保加入者が保険税
を出し合って制度化され
ている健康保険制度であ
り、住民の健康を守り、
国民皆保険の根幹を維持
していくための予算。

議案第25号

平成29年度

後期高齢者医療特別会計予算

反対

和田 和夫議員

財政安定化基金の活用を

県の財政安定化基金が
27年度は66億円あります。
財政安定化基金を活用し
て、保険料の引き下げを
図るべきです。

賛成

丸島 なか議員

運営するために必要不可
欠なもの

今回提案されている予
算は、後期高齢者医療制
度を維持し、運営するた
めに必要不可欠なもので、
妥当なものであると考え
ますので、本予算につい
ては、賛成する。

反対

和田 和夫議員

減免制度を作り、保険料の軽減を

国に対して国庫負担の引き上げを求め、町も独自の減免制度を作り、低所得者の保険料軽減を行うべきです。

賛成

河野 康二郎議員

介護給付やサービス提供に必要

本予算は、第6期介護保険事業計画にのっとり、安定した介護給付やサービスが提供できるように、必要な予算を編成したものであります。また、制度改正に対処するため予算でもあることから本予算に賛成します。

反対

和田 和夫議員

学校跡地活用と経費節約から疑問

中学校へのエアコン設置や放課後の補習授業、子ども医療費は高校生まで支給して県内でも先進の町となっています。しかし、放課後児童クラブの施設の建て替えは、学校跡地活用、経費の節約の面で疑問を抱きかねません。

賛成

河野 康二郎議員

町民の期待に応える執行を望む

本予算は、厳しい財政事情の中にあつて、町の抱える多くの課題・施策事業を解決・改善すべく、また住民の安全・安心に配慮された予算になっています。執行に当たっては、町民の要望・期待に応えられる執行を望み賛成します。

反対

加藤 喜男議員

児童クラブ施設の新設は、渡邊辰五郎は

児童クラブ施設の中学校テニスコートへの新設（4千300万円（1／3補助金））は、現在の旧幼稚園や他の施設もあり反対です。また、渡邊辰五郎記念館基本計画委託1千万円についても、先の基本構想を精査し進めるべきです。

賛成

岩瀬 康陽議員

町の活性化・発展に向けた予算

国県の補助金等の財源確保に努め、小学校のICTの推進や中学校の空調設備工事等の教育関連経費を盛り込んでいます。地方創生推進交付金を活用した小学校跡地への企業誘致活動等の経費も計上し、町の活性化・発展に向けた予算編成である。

反対

森川 剛典議員

もっと時間をかけて検討すべき

児童クラブ施設建設の予算が計上されていますが、統合小学校の敷地の外れに新設されるだけで、近くに施設があるというメリットはありません。全児童の放課後の過ごし方も含めた大きな教育視点で提案していただきたいので反対します。

賛成

大倉 正幸議員

教育に力を注ぐ予算編成

小学校のICT推進事業、中学校の空調設備工事、児童クラブ施設工事など、教育に力を注ぐ予算である。地方創生総合戦略についても、第4次総合計画で定める町の将来像の実現に向けた予算編成である。

議会だより第158号（2017.2月号）のお詫びと訂正

2ページ最下段「決算特別委員会採決結果」の和田議員の賛否に、「○」（賛成）の記載がありますが、正しくは「×」（反対）でした。

関係者及び読者の皆様にはご迷惑をお掛けいたしました。深くお詫びし訂正いたします。

平成29年 長南町議会第1回臨時議会 議決結果

議案番号	件名	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	14
		議決の結果	岩瀬 康陽	御園生 明	松野 唱平	河野康二郎	森川 剛典	大倉 正幸	板倉 正勝	左 一郎	加藤 喜男	仁茂田健一	丸島 なか	和田 和夫	松崎 剛忠
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて（長南町税条例等の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて（長南町過疎地域固定資産税課税免除条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
発議第1号	長南町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○

平成29年 長南町議会第1回定例議会 議決結果

議案番号	件名	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	14
		議決の結果	岩瀬 康陽	御園生 明	松野 唱平	河野康二郎	森川 剛典	大倉 正幸	板倉 正勝	左 一郎	加藤 喜男	仁茂田健一	丸島 なか	和田 和夫	松崎 剛忠
議案第1号	長南町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第2号	長南町立小学校跡地活用検討委員会設置条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	×	○	—	○	×	○	○	×	○
議案第3号	長南町公共施設等整備基金条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第4号	（仮称）渡邊辰五郎記念館基本計画検討委員会設置条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	×	○	—	○	×	○	○	×	○
議案第5号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第6号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第7号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○	×	○
議案第8号	長南町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	○
議案第9号	長南町一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第10号	長南町税条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第11号	長南町保育料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○

議案 番号	件 名	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	14
		議決の結果	岩瀬 康陽	御園生 明	松野 唱平	河野康 二郎	森川 剛典	大倉 正幸	板倉 正勝	左 一郎	加藤 喜男	仁茂田 健一	丸島 なか	和田 和夫	松崎 剛忠
議案 第12号	長南町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○
議案 第13号	長南町ふるさとふれあい公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○
議案 第14号	長南町介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○
議案 第15号	長南町道路線の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○
議案 第16号	長南町道路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○
議案 第17号	平成28年度長南町一般会計補正予算（第5号）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○
議案 第18号	平成28年度長南町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○
議案 第19号	平成28年度長南町介護保険特別会計補正予算（第3号）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○
議案 第20号	平成28年度長南町笠森霊園事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○
議案 第21号	平成28年度長南町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○
議案 第22号	平成28年度長南町ガス事業会計補正予算（第1号）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○
議案 第23号	平成29年度長南町一般会計予算について	原案可決	○	○	○	○	×	○	－	○	×	○	○	×	○
議案 第24号	平成29年度長南町国民健康保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	退	－	○	×	○	○	×	○
議案 第25号	平成29年度長南町後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	×	○
議案 第26号	平成29年度長南町介護保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	×	○
議案 第27号	平成29年度長南町笠森霊園事業特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○
議案 第28号	平成29年度長南町農業集落排水事業特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○
議案 第29号	平成29年度長南町ガス事業会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○
同意 第1号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○

○は賛成、×は反対、議長は賛否に加わらないため「－」で表示、退は一時体調不良により退席

6人の議員が一般質問を行う

第1回定例議会の第2日目に一般質問が行われ、6人の議員が町政について質問しました。
通告順（発言順）に掲載いたします。

加藤喜男 議員

- ① 小学校のICT教育について
- ② 野見金公園について
- ③ 廃小学校の活用について
- ④ 児童クラブについて

丸島なか 議員

- ① 空き家対策について
- ② 公共施設のバリアフリー化対策について

和田和夫 議員

- ① イノシシ対策について
- ② 太陽光発電について

仁茂田健一 議員

- ① 現在の町の財政状況について

森川剛典 議員

- ① 野見金公園の整備について

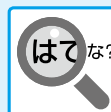
岩瀬康陽 議員

- ① 学習と子育て支援について

町政を問う

一般質問は、質問者本人の原稿を基に掲載しています。白丸の数字の質問を掲載しています。青丸の数字は紙面の都合により掲載していません。詳しくは、議会ホームページの会議録をご覧ください。

委員会は議会の内部組織として、本会議における審議の予備的審査、調査機関として設置されています。長南町議会では、議会運営委員会、広報特別委員会のほか、常任委員会として総務常任委員会、産業建設常任委員会及び教育民生常任委員会の3つの委員会が設置され、特別委員会、予算・決算などについて、より詳細に審査するために議決により特別委員会が設置される場合があります。また、その他特定事件についても調査等が必要と判断した場合は、議決により特別委員会が設置できます。



議会の
はてな？

一般質問



加藤喜男 議員

野見金公園休憩所の進捗状況等は

誘導案内板を設置し来園者の増加を図る

問

この公園が町の活性化に繋がることを望みますが、建設費用、運営の概要、来店見込み数、来園者の増加対策は。公園の管理費用及びイノシシ対策は。

産業振興課長

休憩所・トイレで3800万円、給排水設備で10000万円、園路整備で3000万円、年度内の完成を目

指しています。運営は委託とし、申し込みのあった2業者から1業者を内定しました。光熱費は事業者負担となり、事業者は週末営業と町イベント、事業者のイベント等で来店者数を年間1700人と見込んでいます。公園自体の管理費は300万円を見込んでおり、来年度は誘導案内板を設置し知名度アップを図ります。イ

問

ほとんどの議員が1校程度は町管理として残すべきではないか。また、その1校は長南小学校が適当と考えています。個人的には「町から補

1校は町管理にしないか

ノシシ対策は来園者の安全性、景観を配慮した対策を検討していきます。



廃校となった旧長南小

助を受ける外郭団体に使って戴く」、「災害時用備蓄品の保管」、「各種カルチャー」、「図書館」、「施設建設時の仮施設」、「緊急時の宿泊スペース」等が考えられますが、町長の考えは。

町長

4校を企業又は公益団体に1100万円以上の財源が必要となります。現時点においては4校を企業又は公益団体等に使って頂きたいと考えています。

問

町児童クラブの実質的な事業者は誰であるのか。また、来年度の予算で新たな施設の建設予算が計上されたが、現状施設（旧幼稚園）、統合小内、改善センター、長南小、子育て交流館等もあるが、新たに必要とする理由は。

小学校統合後の児童クラブは

一貫校テニスコートに新設したい

保健福祉課長

本事業は、町設置で社会福祉協議会が事業者となります。

新しい施設は、児童の利便性、移動の安全性、安全な環境の確保、関係者や地域の目の届きやすい所の小中一貫校のテニスコートの一角を候補地として考えています。

管理されていない特定空き家は

所有者に適切な管理や改善をお願いする



丸島なか 議員

問

空き家には、有効空き家と管理されていない特定空き家と2通りあります。管理されていない特定空き家は、安全性に問題があり、近隣住民は不安を抱えたまま生活しています。特定空き家の現状と対応を伺います。

総務課長

平成28年度現在で、苦情等は6件あり、内容は、建築物が3件、敷地に係るものが3件です。所有者を調査し電話や書面で現状を説明し、適切な管理や改善をお願いするなどの対応をしています。

問

有効空き家については、行政が仲立ちをして斡旋することが必要かと思いますが考えを伺います。

企画政策課長

現在の町の空き家バンクの制度は、町は紹介する立場であり、宅地建物取引業法に伴う当事者間の直接的な契約関係による媒介、仲介等はしていません。移住・定住の促進・地域の活性化に寄与することを目標として、空き家情報バンク制度、空き家媒介に関する協定を町内の宅地建物取引業者の3社と、1月

問

27日に締結しました。当事者が希望する場合には、仲介媒介取引を業務としている宅地建物取引の専門業者に依頼して側面からサポートしていく考えです。

空き家は、今後更に増加傾向にあり、深刻さを増していくと考えます。特定空き家として放置されている家屋の条例化について、町として検討しているか伺います。

建設環境課長

現行の法律・法令により対応

所有者及び管理者に理解を求めながら、庁舎内の各課と連携をして、現行の法律、法令により対応していきたいと考えています。

問

公共施設のバリアフリー対策について町の公共施設は、老朽化し、耐震、建て替え等が言われていますが、今後の計画について伺います。

総務課長

平成28年度中に公共施設等総合管理計画を策定し、基本的な方針を立てて進めてまいります。特に役場庁舎、公民館は、耐震性に問題があり建て替え等を検討しています。他の公共施設は、財政事情を考慮する中で進めてまいります。

問

洋式トイレを増やす考えは？

子供たちや高齢者が公共施設に訪れたとき、安心して利用できるように、公共施設のトイレが2個ないし3個ずつあるものはその1個を洋式トイレに変えていただきたいと思いますが考えを伺います。

生涯学習課長

現状で維持に努めます

プールには、身障者用トイレは設けていませんが、女子用に2つ、男子用に1つ洋式トイレを設置しており、公民館や体育館には身障者用として車椅子でも入れる洋式トイレを設けてあり、特に不具合等もないので、現状の中で維持管理に努めてまいります。

一般質問



和田和夫 議員

イノシシの被害状況は

昨年より被害面積で18%、

被害金額は54%増えています

問

イノシシの生息数は、全国で

1990年の約27万頭から98万頭へと4倍近くに、分布域は1978年〜2014年度まで、36年間で約1.7倍に広がりました。イノシシの被害状況は昨年と比べてどうですか。

農地保全課長

被害面積は13・6ha、被害量は2万4808kg、被害金額は387万2千円です。前年度比で被害面積は18・3%、2・1haの増となり、被害金額は54%、135万円の増となりました。

電気柵は総延長で

2万1731mを設置し、被害防止面積は33・4haです。前年度比で設置延長274%、1万3787mの増となり、面積は311%、22・7haの増です。

イノシシへの集落での対策は

問

イノシシに出会い、大きくて怖かった、畑の作物をイノシシが食い荒らした、イノシシとぶつかりそうになった等、被害が出ています。集落へのイノシシの侵入を防止するパンフレットの配布の考えは。

町の広報誌で呼びかけます

農地保全課長

イノシシは身近な生活圏まで入ってきており、人への被害防止に向けた対策情報も含めて、町の広報誌等や千葉県対策マニュアルパンフレットを活用して情報周知の徹底に努めます。

太陽光発電の設置状況と町独自の条例設置を

問

反射光や反射熱により生活環境が悪化、排水がないために近隣の住宅地に流れ込んでしまうなど太陽光発電による問題が他の地域でおきています。屋根の上などに設置されているものを除いて、何力所ぐらい太陽光発電が設置されていますか。自然環境及び景観の保全との調和を図る必要から、町独自に規制条例の制定の考えは。

太陽光発電が設置されていますか。自然環境及び景観の保全との調和を図る必要から、町独自に規制条例の制定の考えは。

20力所に設置され、条例設置の考えはありません

建設環境課長

遊休地を活用した比較的小規模な施設で17力所、面積1ヘクタール以上で林地開発に係る指導等を受けて設置されている3力所です。住宅地は町内に散在しており、太陽光施設による生活環境問題においても、市街化地域と比べて少ない状況にあります。条例の制定は考えていません。



現在の町の財政状況について

財政健全化計画を定めて



仁茂田健一 議員

問

要望事項のため各課に行くと厳しい財政状況が伺えます。まずは財政状況をお聞きます。

自由に使える予算確保は厳しい

財政課長

平成27年度決算から町の財政状況を見ますと実質公債費比率は8・7%、将来負担比率は71・7%で、県内の市町村の中で借金等の割合が高い団体です。また、財政調整基金は約7億3300万円で余裕のあるものとは言えず、類似団体と

問

町長は財政状況が厳しい中、今後どのような方向性で町づくりを考えているのかお聞きます。

町づくりの方向性は

の比較においても財源確保が十分とは言えない状況です。今後は、少子高齢化社会が進行して税収をはじめとする経常的な収入が減少する見込みですが、その反面人件費、扶助費、公債費などの義務的、固定的な経費は大きな負担となつてきますので、今後も自由に使える予算の確保は厳しいと想定されます。

町長

優先順位を考えながら

町づくりに当たっては、基本的に計画行政を推進する中で、総合計画にある個別事業について優先順位を考えながら着実に実施していきたいと思ひます。

特に当面は小学校跡地や西部工業団地跡地などの町有財産を活用して町の発展につなげていければと思ひています。

問

公民館とか庁舎とか費用のかかる事業が話題に上りますが自主財源の確保というのは計画にありますか。

財源の確保は

町長

財政計画を立てて

大型事業も予定されておりますので財政計画をきちんと立てた中で、投資的経費に回せるように、歳出の大幅な見直しなどの作業をやりたいと思ひます。

す。この事については、事業の見直しを含めた財政の健全化を図るために10年間の財政推計をするように指示は出てあります。



老朽で耐震化が必要な大型事業
(上) 役場庁舎、(右) 公民館



一般質問



森川剛典 議員

野見金公園の整備について

産業振興課が主体になって

問 園路の整備は野見金公園の園路整備はカフェ（休憩所）だけに對しての物ですか。

財源の確保が必要

産業振興課長

園路整備を全体に実施するには、財源の確保が必要でそれが課題です。

限られた予算ですの

で、不足している看板等については手作り設置も考えています。

イノシシ対策は

問 公園を荒らすイノシシの対策について農地保全課と連携は出来ていますか、また多くの方が来場される場所なので特別強化指定地域とかモデル地域として対策を強化することはできないですか。

農地保全課長

捕獲強化の見直し

公園の対策については自然公園ということ

もあり、県の自然保護課、鳥獣対策室と協議する中で勉強して対策にあたりたいと思います。

また、強化区域の指定も含めて29年度には捕獲強化の見直しを予定しています。

カフェの運営協力は

問 カフェの運営は民間に任せるという新しい試みをして

いますが、現実には厳しいと思いますがどのような運営協力を考えていますか。

黒字経営が大きな課題

産業振興課長

黒字経営となるかどうか大きな課題なので、当面3年間の使用料は無料とします。観光パンフレット・地域情報紙に掲載、誘導案内看板を設置して来園者・来店者数の増加、集客を図ることを運営協力として考えます。

公園整備プロジェクトは

問 関係各課の協力が必要な

で、プロジェクトチームを結成してやったらどうか。

各課の連携のもとに

産業振興課長

公園の担当課は産業振興課なので、今までのように連携し相談を密にして、適正な維持管理、環境の整備、公園の宣伝また魅力アップを図っていきます。



周辺の環境や地域の連携は

問 野見金公園周辺の環境整備と

周辺地域との連携、隣接する旧ユートピア荘森について伺います。

産業振興課長

周辺には芝原人形館・美術館、自然歩道もあるので周知を図り、野営場についてはヤックス自然学校に公園利用を要望したいと考えます。ユートピア笠森は閉館しており、今は連携を考えていません。

安全で気持ち良い管理

建設環境課長

道路脇の土砂・竹については実施をしています。公園の奥に向けた道路につきましても安全で気持ちよく通れるよう維持管理に努めます。

学習と子育て支援について

なるべく早い段階で実施



岩瀬康陽 議員

問

現在、我が国は子どもの教育格差が問題となっており、本町においても、この教育格差を是正して、子ども達の学力向上と保護者の負担軽減に取り組むべきです。そこで伺いますが、新年度予算に計上されている小学生の放課後補習授業は、いつ頃から実施するのか。また、講師の確保と待遇をどのように考えているのかお聞かせください。

学校教育課長

スクールバスの導入により、補習授業の時間確保が大変難しい事

問

国は、地域の方々の参画により、子ども達と共に学習、スポーツ等を行う放課後子ども教室を推進しています。この教室により、子ども達が

放課後子ども教室を実施すべきではないか

国は、地域の方々の参画により、子ども達と共に学習、スポーツ等を行う放課後子ども教室を推進しています。この教室により、子ども達が

学校教育課長

放課後子ども教室が

実現できれば、子ども達にとってすばらしい取り組みになりますが現段階での実施は非常に難しいと考えています。今後、本町において受け入れ体制を整える体力があるのか、先進事例を学びながら検証を進める必要があると考えています。

地域の方々との交流が深まると共に、子ども達が地元に着実に定着し、将来的には町の活性化が期待できますので、本教室を実施すべきではないでしょうか。

先進事例で検証を進める

問

地域未来塾に取り組むべきではないか

国は、地域の退職教員等の協力により、学習習慣等が身につけていない中学生を対象にした、無料の地域未来塾事業に取り組んでいます。本町においても、経済的な理由等で学習塾に通えない生徒の学習支援、また仕事等を犠牲にして学習塾へ送迎する保護者の負担軽減を図るためにも、希望する生徒を対象にした地域未来塾事業に取り組むべきではないでしょうか。

教育長

個別指導の体制を支援

地域未来塾の必要性は否定しませんが、学力向上は、学校全体の課題として取り組んでいます。現在、担任、教科担任、学習支援員が協力して、放課後等の時間を利用した個別指導を充実させていますので、今しばらくはこの体制の充実に支援して参りたいと考えています。

《地域未来塾について》

- ◆中学生・高校生等を対象に大学生や教員OBなど地域住民の協力やICTの活用等による学習支援を実施
- ◆経済的な理由や家庭の事情により、家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身につけていない中学生・高校生等への学習支援を実施
- ◆教員を志望する大学生など地域住民、学習塾などの民間教育事業者、NPO等の協力により多様な視点からの支援が可能

※文部科学省「学校を核とした地域力強化プラン」より抜粋

岩川に在住
さいとう
齊藤 聡恵さん



長南町の 若い力

長南に在住
はまだ
濱田 友美さん



長南町に住んで

結婚を機に町民となった私。

当初は、街灯がほとんどないことに戸惑いました。でも今では眼前に広がる田園風景や満天の星空など、豊かな自然が心地よく感じられます。

長南町は子育てにうってつけの環境だと思います。例えば、子ども医療費、予防接種などの助成が充実して

いる点。子どもの数は少ないものの、町には

任意の子育てサークルがあり、育児の悩みなど何でも相談し合えるママ友たちとの交流も深めることができまし

「自然豊かで子育てしやすい長南町」私は、そんな町を誇りに思い、これからこの地で暮らしていきたいと思っています。

同じような環境で

私は、11年前に隣の長柄から長南へ嫁いできました。子どもたちは、この春、小6、小4、年長になりました。

私は、子どもの頃、緑豊かな自然とたくさん触れ合い、また地域の方々が温かく見守ってくれるそんな環境で育ちました。なので、子どもたちにも自分が育ってきた同じような

環境で育ってほしいという思いがありました。

現在、子どもたちはたくさん自然と触れ合い、たくさん人の優しさに包まれながらすくすくと成長しています。長南町で、私が思い描いていた環境の中で、子育てできることを嬉しく感じています。

活用方法は？

全議員で構成する跡地活用研究会では、3月24日に次の主要な開発予定地について関係職員とともに現地視察を行いました。

- ① 渡邊辰五郎記念館建設予定地
- ② 大規模太陽光発電事業計画予定地
- ③ 空港代替地
- ④ 旧西部工業団地事業用地

このうち①②については事業計画が進められております。また、③④については活用方法を検討中です。

※②は広域市町村圏組合水道部のご協力により巨大貯水槽から予定地を展望しました。



① 渡邊辰五郎記念館計画予定地



② 太陽光発電計画予定地を望む

議会を傍聴してみませんか？

1人でも団体でも傍聴できます。面倒な手続きはありませんので、ぜひ傍聴にお越しください。(3月定例議会の傍聴者は延べ15人でした)

次回定例議会は、**6月16日(金)**から開会の予定です。

編集のあとで

雨のしずくを受けてアジサイがますます色鮮やかです。

「議会だより」は昨年(第157号)からリニューアルし、議案に対する賛否の状況や反対者、賛成者の考えも掲載しました。また、町政全般を問う一般質問は質問者に1ページを割り当てて、充実を図っています。

さて、本紙に掲載してありますが、各種委員会の構成メンバーは、2年毎に編成替えをしています。この広報特別委員会では1名の交代がありました。今後2年間、より良い広報を目指して参りますので、よろしくお願ひいたします。

議会だよりや議会に対するご意見ご要望は、メールやお手紙などでお送りください。(加藤喜男)

長南町議会広報特別委員会

発行責任者	板倉正勝
委員長	加藤喜二
副委員長	河野康二
委員	岩瀬康
同	松野唱
同	大倉正
旧委員	森川剛